

教科	美術	科目	コンピュータ造形	単位数	2
学年	高3	科	美術造形デザイン科	専攻・コース	
教科書			副教材	適宜テキストプリントを配布	
学習到達目標	<p>1年次に習得したコンピュータソフト「アドビ・イラストレーター CS5」と、2年時に習得した「アドビ・フォトショップ CS5」を複合して活用するスキルを身につける。各ソフトの特性を生かし、思い描いた表現を実現する力をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○イラストレーター、フォトショップの基礎技術の習得。</li> <li>○ソフトの特性や互換性を理解し、それらを活かして作業をする。</li> <li>○実現したい表現への作業の道筋・計画を立てられるようになる。</li> </ul>				
評価の観点	<p>ソフトを活用した課題演習（作品制作）の中で基本的操作の復習を行いながら、実現したい表現に合わせて機能の応用ができているか。</p> <p>課題演習のアイデアチェック、作業途中での中間チェック、最終チェック等を通して課題の内容を把握しているか。</p> <p>ポートフォリオ（3年間の作品集）作成を通して、自己作品の振り返りと計画的作業進行、またソフトの総合的活用ができたか。</p>				
期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備考	
	4	ピクトグラム	<p>イラストレーターを使い、ピクトグラム（絵文字）を制作する。テーマを設定し、8種類構想する。</p> <p>○事例鑑賞や解説を通してピクトグラムを理解する。</p>		
前	5		<p>○1つのテーマからたくさんのアイデアを構想し、8種類の案をまとめる。絵だけでの内容伝達を意識し表現を磨き上げる。</p> <p>○イラストレーターの基本操作を活用して制作を行う。</p>		
	6		<p>○各ピクトそれぞれが見応えのある表現になるよう注力し、丁寧な制作を行う。</p>		
期	7	CDジャケット	<p>CDのテーマを設定し、そのイメージに合わせたビジュアル制作を行う。</p>		
	8				

	9	CDジャケット	<p>○イラストレーターとフォトショップを連携させ、思い描いた表現の実現を目指す。</p> <p>○表紙・中ページ、CDの盤面等、構成する多くの要素を統一感のあるイメージでまとめあげる。</p>	
期	月	学習項目(単元)	学習内容(ねらい)	備考
後	10	ポートフォリオ	3年間に制作した美術作品(コンピューター造形以外の作品もすべて)をポートフォリオ(作品集)としてまとめる。	
	11		○3年間の集大成として、学んだソフトのスキルを存分に活かしA4サイズ20~30ページの制作を行う。	
期	12		○自分の作品をどのように冊子としてまとめるかを構想する。作品のピックアップや全体のデザイン設計、進行スケジュールの計画を行う。	
	1		<p>○まとめ方(学年毎、もしくはジャンル毎等)に応じて見やすいページデザインを考案する。</p> <p>○絵画・陶芸等の作品の写真撮影をし、その画像処理(色調補正やひずみ調整等)を行う。</p>	
	2		<p>○提出期限を意識しながら制作進行を自己管理する。</p> <p>○仕上がった作品集を鑑賞し合い、他者の表現から学びを得るとともに、自分の表現について振り返る。</p>	
	3			